

リニューアルオープン

エコパルなごや

夏号
Vol.87

かんきょうをたのしく学ぶ

とくしゅう
特集

おんだんか 地球温暖化を考えよう！

何だか最近の天気は、おかしいと思わない？

- ・名古屋市内で突然ゲリラ豪雨が降ったり
- ・木曾川上流では台風の影響で土石流が発生したり
- ・三河地方では雨が降らずにダムの水が枯れたり
- ・35度以上の猛暑日が増え、熱中症で倒れて病院に運ばれる人が増えたり
- ・50年ほど前に比べると、名古屋市内の桜が一週間ほど早く咲いたり



地球全体の平均気温が上がっていくことを「地球温暖化」といいます。こうした異常気象が身近で起こるのは、地球温暖化という共通の原因があるといわれています。

地球温暖化について学びながら、地球の環境問題を解決するにはどうすればよいかをいっしょに考えましょう。

いろいろな話題をお届けします。

特集

おんだんか 地球温暖化を考えよう！

エコパル
NEWS

とくべつ
特別ワークショップ

ふじまえ ひがた
藤前干潟ふれあい事業のご案内

おんだんか 地球温暖化を考えよう！

1 地球温暖化はどのようなしくみで起こるのだろう？



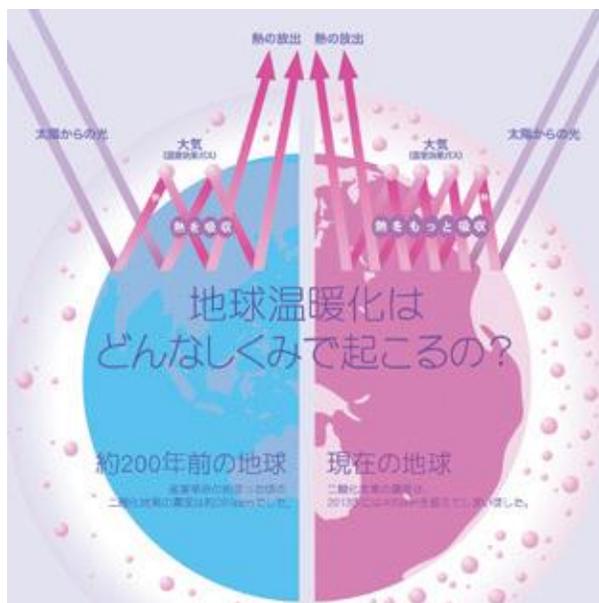
地球は太陽からの熱によって暖められています。

地球を取り巻く大気の中には、地球から宇宙へと出ていく熱を閉じ込める性質の気体が含まれていて、この気体は「温室効果ガス」と呼ばれています。

この温室効果ガスによって、地球が太陽から受け取る熱と、地球から宇宙へと出ていく熱のバランスが保たれています。

ところが、何かの原因で大気の中の温室効果ガスが増えると、地球に閉じ込められる熱も増え、気温が上昇してしまいます。

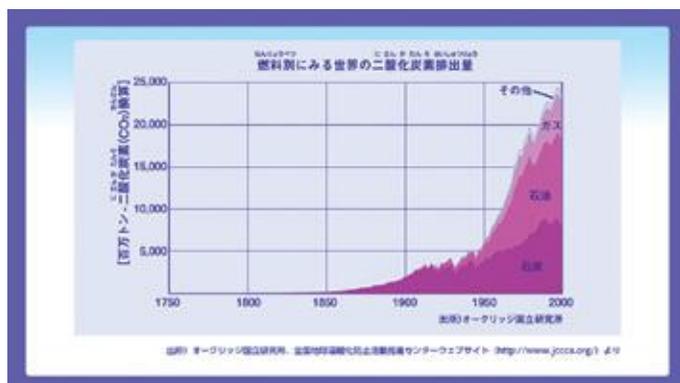
温室効果ガスには、メタンやフロンなどの仲間などの種類があるけど、一番多いのが二酸化炭素(CO₂)です。



2 二酸化炭素 (CO₂) はどこからたくさん出ているのだろう？

地球温暖化の原因である温室効果ガスのうち、大半を占めるCO₂が世界で増えはじめたのは、産業革命によって化石燃料をエネルギーとして利用するようになった1850年頃からです。化石燃料をエネルギーとして利用するとたくさんのCO₂が出ます。

その後、技術が発達していろいろなものが発明されて、電気やガスなどのエネルギーがたくさん利用されるようになった1950年以降にCO₂の排出量が急が増えています。



エネルギーを使うときに出るCO₂は家庭やオフィス、工場などさまざまなところから出ています。

名古屋市では、1990年と比べ、家庭とオフィスから出るCO₂排出量が大きく増えています。

テレビを見たり、エアコンを使ったりする普段の生活によってCO₂の排出量が増えています。

3 地球温暖化が進むとどうなる？

地球温暖化は、名古屋市だけでなく地球全体の問題といわれています。

地球温暖化が進むとどうなるかについて考えてみましょう。

もしも今までと同じようにエネルギーや資源を使い続け、有効な対策を取らないでいた場合には、21世紀末の世界の平均気温は今より2.6～4.8度上昇すると考えられています。

気温の上昇により、次のような影響が出るといわれています。



【海面上昇】

海水の温度も上がり、海水が膨張したり氷河や南極の氷が溶けたりして海面が上がります。

有効な対策を取らないままでした場合、21世紀末には、世界の海面が平均で45cm～82cm上昇する可能性が高いとされています。

【異常気象】

21世紀末には、日本全国で滝のような雨（1時間の降水量が50mm以上）が降ることが増えると考えられています。

また、一日の最高気温が30度以上となる真夏日も増えると考えられています。

【健康への被害】

日本では、温暖化によって気温が上がることで、熱中症による死亡者の数が増える傾向にあります。

また、感染症を媒介する種類の蚊の分布の拡大が予測されています。

【動植物への影響】

温暖化が進むと、環境の変化に対応できずに数が増える動植物がいたり、反対に今までいなかった地域にまで生息域が広がって、数が増える動植物がいると考えられています。

また、世界の主要な穀物の収穫量が減るなどして食糧難が起きると予測されています。

4 地球温暖化を防ぐには？

地球温暖化の原因となる温室効果ガスのほとんどは、エネルギーを使うときに出るCO₂だといわれています。地球温暖化を防ぐには、電気やガスなどのエネルギーの使い方を見直すことがポイントです。

便利になった生活によってCO₂の排出量が増えているので、普段の生活のなかでできることを考えてみましょう。

普段の生活のエネルギーの使い方を見直すことが、地球にも、家計にも優しい行動につながります。簡単に取り組める工夫がたくさんあるので、できることからチャレンジしてみましょう。

1 最初のチャレンジは、『節電』

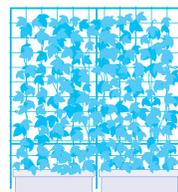
- 使わないときは部屋の電気を消す ●照明を電球形LEDに取り替える
- 家電製品を購入・買い替えるときは省エネ性能の高い製品を選ぶ
- 適切な室温（夏は28度、冬は20度）となるようにエアコンの温度を設定し、夏にはクールビズ、冬にはウォームビズに心がける など

1 次のチャレンジは、『環境にやさしい『移動』

- 出かけるときは、電車やバスなどの公共交通機関を利用する ●近くなら自転車や歩いて行く など
- 名古屋市内のCO₂のうち、20%は自動車から出ています。
- 車を発進させるときは「ふんわりスタート（5秒で20km/h）」に心がけるなどエコドライブに努める など
- エコドライブはCO₂だけでなく、交通事故を減らすことにもつながります。車を運転する人に教えてあげましょう。

1 その次のチャレンジは、『植物を植える『植樹』

- 空気中のCO₂を取り込んで酸素を作り出すことができる植物が増えるとCO₂を減らすことができるといわれています。
- 植樹祭に参加したり、災害や人災によって荒れた山肌に樹木を植える
 - 壁に緑のカーテンを取り付けるなど建物緑化をする など



5 地球温暖化に『適応』するとは？

世界の人々が地球温暖化の原因となるCO₂を減らすために最大限の努力をしても、すぐにCO₂は減りません。そのため、地球温暖化の影響は長く続くと考えられています。

地球温暖化を防ぐ取り組みを実践してもその影響が避けられない場合、その影響を回避・軽減するための対応を『適応』といいます。

できあさく れい しめ
〈適応策の例を示すと…〉

- ① 今後は異常気象が進んで、もっと激しい雨が
たくさん降るようになるかもしれない
- ② 大雨で大きな災害が起きるかもしれない
- ③ 天気予報によると、今日は35度以上の猛暑
日になるかもしれない

できあつ
適応

- ① 安全に雨水を流す方法を考えたり、雨水を一時的に貯
める施設を作っておこう
- ② 非常用の食料などを備え、家族で避難する場所を話し
合っておこう
- ③ 暑くなると思ったら、水筒に水をたくさん持って出か
けよう

ふだん
6 普段の生活のなかで取り組めることをチェックしてみよう！

ともに1日9時間使用した場合

夏の冷房時の室温は28℃を目安に。
 設定温度を27℃→28℃

年間 節約額 約820円
 CO₂削減量 17.8kg

冬の暖房時の室温は20℃を目安に。
 設定温度を21℃→20℃

年間 節約額 約1,430円
 CO₂削減量 31.2kg

車の運転はふんわりスタート。

5秒間で20km/h程度に加速。

年間 節約額 約10,030円
 CO₂削減量 194.0kg

テレビを見ないときは消す。

●液晶の場合

年間 節約額 約450円
 CO₂削減量 9.9kg

1日1時間テレビを見る時間を減らした場合

電球形LEDランプに取り替える。

●白熱電球から電球形LEDランプに変更した場合

年間 節約額 約2,430円
 CO₂削減量 52.8kg

出典：資源エネルギー庁「省エネ性能カタログ2017年冬版」
 「家庭の省エネ徹底ガイド」

コラム

げんじょう
名古屋のヒートアイランド現象

世界の年平均気温は、100年の間におよそ0.7度上昇しています。

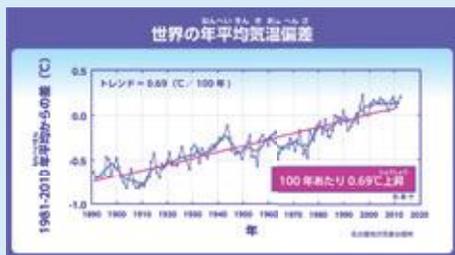
日本ではおよそ1.14度上昇し、世界の年平均気温の上昇よりも高くなっています。名古屋市の年平均気温は、もっと高いおよそ2.1度も上昇しています。

名古屋市の年平均気温が特に高いのはなぜでしょう？

名古屋のまちは、コンクリートの建物やアスファルトの道路が多く、太陽の熱がとても溜まりやすい環境になっています。さらに、自動車の利用が多く、自動車からもたくさんの熱が出ています。

また、植物や田んぼなどの水は、蒸発するとき周りの温度を下げてくれる効果がありますが、都市化した名古屋にはそのような自然が少なくなってきました。

名古屋のような大都市の気温が、これらの原因でその周りよりも高くなることを「ヒートアイランド現象」といいます。



<ヒートアイランド現象を抑えるには…>

- ビル、工場、家では、夏は風を利用したり、エアコンの設定温度を抑える
- 緑のカーテンや屋上・ベランダで植物を育てる建物緑化に取り組む
- ベランダや庭などに打ち水を行い、水分が蒸発することで周りの温度を下げる



藤前干潟ふれあい事業のご案内



夏はやっぱり 干潟だね♪

①干潟体験 申込先①

日時 平成30年7月28日(土) 午前10時から12時30分まで

内容 干潟に入っているいろいろな生き物とふれあいましょ。

会場 藤前活動センター(港区藤前2-202)

三重交通バス(サンビーチ日光川行き)「南陽町藤前」下車徒歩15分。駐車場有。

対象 小学4年生～大人(小学生は保護者同伴)、40名(応募者多数の場合は抽選) **締切** 7月18日(水)



②干潟を音であそぼ～貝殻やヨシで打楽器づくり～ 申込先②

日時 平成30年8月8日(水) 午前10時から12時まで

講師 本多“taco-bow”正典さん(パーカッションスト)

内容 貝殻やヨシで打楽器をつくり、干潟の水・風・生きものの音を奏でましょ。

会場 稲永ビジターセンター(港区野跡4-11-2)

あおなみ線「野跡」駅または市バス「野跡駅」バス停下車 徒歩15分。駐車場有。

対象 小学校1～3年生(保護者同伴)、20名(応募者多数の場合は抽選) **締切** 7月31日(火)



③干潟体験とごみ処理工場見学 申込先①

日時 平成30年8月10日(金) 午前10時から15時まで

内容 干潟体験のほか、南陽工場(焼却工場)の見学をしてごみ処理の仕組みを学びましょ。

会場 藤前活動センター(港区藤前2-202)、名古屋市南陽工場(港区藤前2-101)

三重交通バス(サンビーチ日光川行き)「南陽町藤前」下車徒歩15分。駐車場有。

対象 小学4年生～大人(小学生は保護者同伴)、40名(応募者多数の場合は抽選) **締切** 7月31日(火)



④ひがたにくるトリ、どんなトリ? 申込先②

日時 平成30年8月23日(木) 午前10時から12時まで

講師 Cha Chattoさん(ハンドメイド作家)

内容 楽しいトリのお話と実際に観察をした後に、トリのミニ模型の色塗りをましょ。

会場 名古屋市野鳥観察館・稲永ビジターセンター(港区野跡4-11-2)

あおなみ線「野跡」駅または市バス「野跡駅」バス停下車 徒歩15分。駐車場有。

対象 小学校1～3年生(保護者同伴)、20名(応募者多数の場合は抽選) **締切** 8月15日(水)

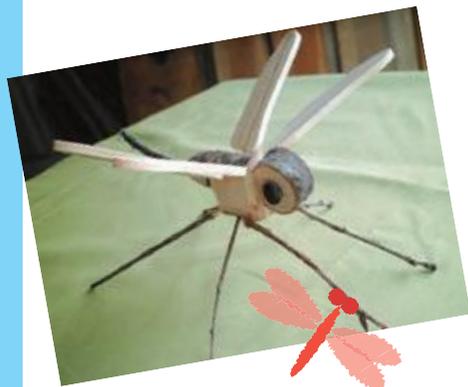


申込方法 必要事項ご記入いただきメール、ハガキ、FAXにて、各々の申し込み先へ送付ください。当選結果及び個々のイベント案内は、開催日の一週間前を目安に、申込方法に応じてメール、郵便、FAXのいずれかにて返信します。

必要事項 ① 催し名 ② 参加者全員の氏名(小学生の場合学年も記入)
③ 電話番号(日中連絡のとれる番号) ④ 住所

申込先 ①藤前干潟ふれあい事業実行委員会事務局
〒460-0008
名古屋市中区栄1-23-13
伏見ライフプラザ13階環境学習センター内
TEL 052-223-1067
FAX 052-223-4199
Eメール a2662@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

②環境省名古屋自然保護官事務所
〒455-0845
名古屋市港区野跡4-11-2
稲永ビジターセンター内
TEL 052-389-2877
FAX 052-389-2878
Eメール WB-NAGOYA@env.go.jp



「自然木を使ったトンボづくり」



日時 7月29日(日) 11:20～11:50、13:20～13:50

対象 3歳～12歳 親子参加OK (小学3年生以下の方は保護者同伴)

定員 各25名(要申込・先着順) **費用** 500円

※7月11日(水) 9:30受付開始

内容 自然の木を使った工作教室。
手のひらサイズのトンボを作ります。

講師 もくもく楽舎 たけちゃん工房



「自然木を使ったダックスフントづくり」

日時 8月18日(土) 11:20～11:50、13:20～13:50

対象 3歳～12歳 親子参加OK (小学3年生以下の方は保護者同伴)

定員 各25名(先着順) **費用** 800円

※7月11日(水) 9:30受付開始

内容 自然の木を使った工作教室。
手乗りサイズのダックスフントを作ります。

講師 もくもく楽舎 たけちゃん工房



「プラネタリウムと星空観察会」

日時 8月5日(日) 14:30～21:00(予定)

対象 小学4年生から大人(中学生以下の方は保護者同伴)

申込 事前申込、抽選で20組40名程度

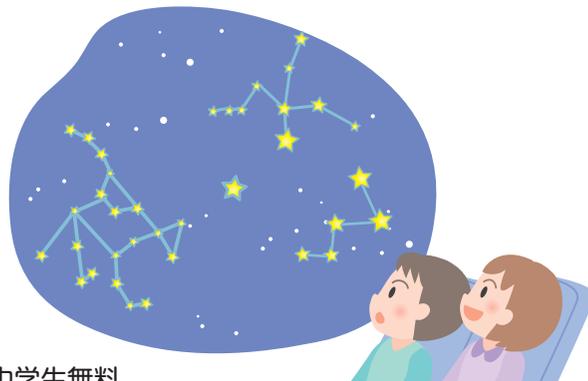
氏名、学年(大学生以下の方のみ)、
保護者名(中学生以下の方のみ)、住所、電話番号、
FAX番号を添えて、電話・FAX・メールにて。

※7月20日(金) 必着

費用 大人800円、高校生・大学生500円(要学生証)、小中学生無料

会場 エコパルなごや、名古屋市科学館

内容 エコパルなごやのプログラムを体験し、科学館の屋上で双眼鏡を使って星空を観察します。
また、科学館のプラネタリウムもご覧いただけます。



エコパルなごやのメールマガジン「エコパル通信」のお知らせ

エコパルなごやのイベントや展示情報、なごや環境大学の講座情報など最新情報をタイムリーにお知らせします。エコパルなごやウェブサイトのトップページ「エコパル通信」の登録フォームにメールアドレスを入力すると登録されます。



エコパルなごや

登録

名古屋市環境学習センター
エコパルなごや

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23番13号
伏見ライフプラザ13階

地下鉄東山線・鶴舞線の伏見駅[6番出口]徒歩5分

■開館時間/午前9時30分～午後5時 ■入館料/無料

■休館日/毎週月曜日 祝日の場合はその翌平日
年末年始 12月29日～1月3日

申込・問合せ先 TEL: 052-223-1066 FAX: 052-223-4199

<http://www.kankyo-net.city.nagoya.jp/ecopal/>

E-mail: a2231066@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

この情報紙は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

